

SSCV®-Safety が国交省の過労運転防止に資する機器に認定 ～ IT 点呼機能を実装し運行管理者の負担を軽減 ～

ロジスティード株式会社は、テクノロジーで“事故ゼロ”をめざす安全運行管理ソリューション「SSCV®-Safety」が、国土交通省 事故防止対策支援推進事業における「令和6年度過労運転防止に資する機器」として認定されましたのでお知らせいたします。これにより SSCV-Safety は、国土交通省による導入時の補助金制度対象機器となりました。

1. 「令和6年度過労運転防止に資する機器」の認定について

国土交通省 物流・自動車局は、事業者がトラックドライバーの疲労状態を適切に把握し、過労運転による事故を未然に防ぐための取り組みとして「過労運転防止に資する機器導入のための支援」を実施しています。導入支援対象となる機器は、国土交通省が定める選定要領に合致すると認められたプロダクトのみであり、年度ごとに選定されます。

このたび、当社が開発する SSCV-Safety は、「IT を活用した遠隔地における点呼機器（IT 点呼機器）」として「令和6年度過労運転防止に資する機器」に選定され、支援対象機器に認定されました。導入支援制度の利用に関する詳細は、国土交通省 事故防止対策支援推進事業の Web サイト等をご確認ください。

2. IT 点呼とは

「点呼」は、ドライバーの安全を確保するために法令で義務付けられており、すべての自動車運送事業者が実施しなければなりません。国土交通省では、近年の物流業における人手不足や長時間労働の是正、業務効率化を目的に運行管理業務の DX を推進しており、その一つとして一定の基準を満たす場合に限り「IT 点呼」の実施が認められています。IT 点呼は、原則として運行管理者とドライバーが対面で行う必要がある点呼を、IT 機器を用いて遠隔で実施する点呼方式です。

3. SSCV-Safety の IT 点呼機能について

SSCV-Safety の IT 点呼は、ドライバーの体調や健康状態を定量的に把握できる SSCV-Safety の基本機能に、IT 点呼機能を新たに追加したもので、運行管理者とドライバー双方の業務負担を軽減することに加え、客観的なデータをもとにした点呼でドライバーの安全をサポートします。



【画面イメージ】



ドライバー 操作画面（一部）



点呼執行者 操作画面（一部）

News Release

(ご参考)2024 年 4 月 18 日 機能拡張リリースのお知らせ～SSCV-Safety に「IT 点呼機能」を追加。輸送事業者の業務効率化をサポート～

https://www.logisteed.com/jp/sscv/safety/pdf/safety_news_20240418.pdf

SSCV-Safety は、「すべての運ぶに安全を」をスローガンに、テクノロジーの力で危険の芽を摘み取り、輸送現場に安全を届けるサービスを提供いたします。今後も事故ゼロ社会の実現をめざし、サービスの改善・改良に努めてまいります。

以 上

【サービスに関するお問合せ】

ロジスティード(株) DX ソリューション開発本部 サプライチェーンイノベーション部
輸送ソリューショングループ Mail : sscv_inquiry@logisteed.com

【本リリースに関するお問い合わせ】

ロジスティード(株) 広報部 TEL : 03-6263-2803